学校番号	56	学校名	静岡県立掛川東高等学校				課程等	全日制
令和5年度　教育課程表 （ 乙）							整理番号	1／2

教科	科目	標準単位数	普通科共通	人文社会系（文系）		自然科学系（理系）		週あたり授業時数	
	学科等								
	年次		1年次	2年次	3年次	2年次	3年次	科目別	教科別
国語	現代の国語 ▲	2	2						
	言語文化	2	2						
	論理国語	4		3	2	2	2		
	文学国語	4			3				
	古典探究	4		2	2	2	2		
	現代の国語演習	2			H2		N2		
	古典探究演習	2			K2				
地理歴史	地理総合	2		2		2			
	地理探究	3					4		
	歴史総合	2	2						
	日本史探究	3		※ B3	※ B3				
	世界史探究	3		※ B3	※ B3				
	日本史探究演習	3			G3				
	世界史探究演習	3			G3				
公民	公共	2		2		2			
	政治・経済	2			H2				
	公共演習	2			L2		L2		
数学	数学Ⅰ	3	3						
	数学Ⅱ	4		C2 D2		4			
	数学Ⅲ	3					M3 N2		
	数学A	2	2						
	数学B	2		E2		2			
	数学C	2			L2		L2		
	数学ⅠA演習	2		C2 D2	G3		M3		
	数学ⅡB演習	2					N2		
	数学ⅠⅡAB演習	3			G3				
理科	物理基礎	2	2						
	物理	4				※ F3	※ F2		
	化学基礎	2		2		3			
	化学	4					P2 Q2		
	生物基礎	2	2						
	生物	4				※ F3	※ F2		
	物理基礎演習	2					P2		
	化学基礎演習	2			J2		Q2		
	生物基礎演習	2			I2		P2		
	物理演習	2					R2		
	化学演習	2					R2		
	生物演習	2					R2		
保健体育	体育	7～8	3	3	2	3	2		
	保健	2	1	1		1			
	ﾗｲﾌｽﾎﾟｰﾂ	2			H2				
芸術	音楽Ⅰ	2	A2						
	音楽Ⅱ	2		E2					
	美術Ⅰ	2	A2						
	美術Ⅱ	2		E2					
	書道Ⅰ	2	A2						
	書道Ⅱ	2		E2					
外国語	英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅠ ▲	3	3						
	英語コミュニケーションⅡ	4		4		4			
	英語コミュニケーションⅢ	4			5		5		
	論理・表現Ⅰ	2	2						
	論理・表現Ⅱ	2		2		2			
	論理・表現Ⅲ	2			K2				
	英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅠ演習	2		E2					
	英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅠⅡ演習	2			L2		L2		
	論理・表現ⅠⅡ演習	2			J2		N2		
家庭	家庭基礎	2	2						
情報	情報Ⅰ	2	2						
	情報Ⅰ演習	2			K2				
	実用情報Ⅰ演習	2			I2 L2				
共通教科計									

学校番号	56	学校名	静岡県立掛川東高等学校					課程等	全日制
令和5年度　教育課程表 （ 乙）								整理番号	2／2
教科	科目 ＼ 学科等 ／ 標準 単位数 ／ 年次		普通科 共通	人文社会系（文系）		自然科学系（理系）		週あたり授業時数	
			1年次	2年次	3年次	2年次	3年次	科目別	教科別
家庭	保育基礎	2～6		D2					
	保育実践	2～8			J2				
	ファッション造形基礎	2～6			G3				
	服飾手芸	2～4		C2					
	フードデザイン	2～6			I2 L2				
福祉	社会福祉基礎	2～6		C2 D2					
	介護福祉基礎	2～6			K2				
	コミュニケーション技術	2～4			H2				
	生活支援技術	2～12			G3				
	介護総合演習	2～3			I2				
	こころとからだの理解	2～8		E2	L2		L2		
	ボランティア活動	1	(1◆)	(1◆)	(1◆)	(1◆)	(1◆)		
体育	スポーツⅡ	2～10			J2				
音楽	器楽	2～12			I2				
専門教科等計									
教科合計									
総合探究		3～6	1	1	1	1	1		
自立活動		1～7	□	□	□	□	□		
合計									
特別活動	ホームルーム活動		1	1	1	1	1		

備考
アルファベットは、選択科目を表し、数字は単位数である。 Cの数学Ⅱは、Dの数学Ⅱ2単位も含め4単位を同時に選択する。 B, Fは、2年次と3年次で継続履修とする。 Eの芸術のⅡを付した科目は、それに対応するⅠを付した科目を履修した者のみが選択できる。 Gの日本史探究演習・世界史探究演習は、Bで選択した基礎科目の演習科目を選択できる。 数学Ⅱ・数学Ⅲ・化学を除き、同一年次に同じ科目を選択できない。 Pの化学は、Qの化学2単位も含め4単位を同時に選択する。 Rの物理演習・生物演習は、Fで物理・生物をそれぞれ選択した場合に選択できる。 Mの数学Ⅲは、Nの数学Ⅲ2単位も含め5単位を同時に選択する。 Gの数学ⅠⅡAB演習は、2年次に数学Ⅱと数学B両方履修した生徒のみ履修できる。 Eでこころとからだの理解を履修した者は、L選択でこころとからだの理解を選択できない。 Kの情報Ⅰ演習と、IおよびLの実用情報Ⅰ演習は複数を選択することはできない。 科目名の後ろの▲は、技能審査の増加単位対象科目である。

生徒数	男						
	女						